

大阪府立東住吉高等学校 緑友会

# 緑友会報

第41号

2023年(令和5)年6月1日発行

特集

緑友会情報管理の更新

題字：松澤 優里（普通科 65期生）



新型コロナウイルスの感染拡大以降、2022(令和4)年度に初めて一般参加行事となった文化祭の賑わい

## 3年ぶりの総会開催

2022(令和4)年6月27日(日)に緑友会総会が開催されました。

久々の開催に向けて、休校措置が取られた時に母校に負担とならぬよう、例年の芸文棟ではなく、母校近くの平野区画整理記念会館大ホールで行いました。

当日は、入口周辺で年史や緑友会報のバックナンバーの提供やアメニティ(食品サンプル)



川本新会長就任挨拶

の販売が行われるなど、雰囲気盛り上げ中、萩原校長をはじめ学校関係者の出席もいただき



年度報告をする坂田前会長



坂田前会長への花束贈呈

### 役員

名誉会長	萩原 美由紀	校長
会長	川本 正人	(普通科 21 期)
副会長	渡真利 由香	(普通科 25 期)
副会長	末浪 莞樹	(芸能文化科 2 期)
書記	久下 英孝	(普通科 28 期)
書記	石橋 安恵	(普通科 30 期)
書記	萩原 泰之	(普通科 31 期)
会計	前岡 桂子	(普通科 5 期)
会計	吉川 憲司	(普通科 16 期)
会計監査	山口 文子	(普通科 18 期)
会計監査	糸井 利則	(普通科 23 期)
理事	坂田 繁数	(普通科 12 期)

き、2年分の決算や事業報告など、盛りだくさんの議題を満場一致ですべて承認しました。

なお、この総会を機に坂田繁数氏が会長職を辞し、川本正人副会長の会長就任が承認されました。また、末浪莞樹書記の副会長就任が承認されました。

### 会長挨拶

2万8000人の力を母校に

会長 川本 正人(普通科21期生)

就任ごあいさつは、緑友会ホームページの「会長だより①」に譲り、本題に入らせていただきます。

コロナ禍にもかかわらず、在校生の授業満足度は近年ずっと府内トップクラスです。芸能文化科も、同科生全員による中学校訪問などが奏功し、3年ぶりに定数に達しました。厳しい環境下であって、教職員も在校生も健闘していると言っていいでしょう。

そんな母校が今、私たちに望んでいることがあります。緑友会館1階の「食堂改修」です。2024年に迎える創立70周年の記念事業として、食事だけでなく談話や会合など多目的に使える空間にできないか、というのです。

私たち役員会は、これにお応えすることにしました。できれば様々なイベントまで行える「(仮称)緑友ホール」に整備できないかと構想を膨らませています。卒業生は今や2万8000人。あらゆる分野、世界中のあらゆる地域でわが道を歩まれ、足跡を残しておられます。そのみなさまのお力があれば実現可能です。

寄付や会費納入をしていただきやすく、卒業生データも正確に更新していける電子システムも導入しました。ご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



会長だより①



### 校長挨拶

伝統を継承することとは

東住吉高等学校 校長 萩原 美由紀

「伝統とは形を継承することと言わず、その魂を、その精神を継承することと言う」。柔道の創始者・嘉納治五郎師範の言葉です。

私が本校に赴任した令和元年度末以降、新型コロナウイルスとの闘いの中で、東住吉高校の輝かしい伝統をどう継承していくか、常に大きな課題となりました。

体育祭等の学校行事も従来の伝統の形のまま実施することはできず、常に新しい形を模索することとなりました。しかし、幸いなことに、本校の生徒や教員は、困難な状況においても自分たちで今できる最大限のことは何かを考え、行動し、皆で協力しながら壮大な体育祭や圧巻の舞台を披露してくれました。まさに、東住吉高校の伝統を新しい形で継承することとなったのです。

この間、学校現場では、1人1台端末が導入され、緑友会より寄贈いただいた電子黒板・タブレットを活用した課題配信や探究活動、芸能文化科卒業発表会のライブ配信、Webによる欠席連絡、会議のペーパーレス化などを進めてまいりました。

このように時代の変化に応じて、東住吉高校が前へ進むことができるのは、緑友会の皆様方によるご支援の賜物と教職員一同、感謝しております。



## ■ 現役生に自身の体験談を披露 進路講演会「卒業生に聞く」



2022(令和4)年11月24日(木)に1年生に対しての進路講演会「卒業生に聞く」が開かれました。

この講座は東住吉高校と緑友会の協力企画として、卒業生が自身の体験を披露することで、進路の一助としてもらうものです。

今回は、システムエンジニアの松田 浩延氏(普通科31期生)、地方公務員の間嶋 淳氏、(普通科30期生)、



演出家・タレントの静 恵一氏(芸能文化科6期生)の3氏が、1時間で3名に発表してもらうというタイトなスケジュール

での依頼に快く応じていただきました。

当日、体育館での講演では、3名3様の経歴と今の職に就いた経緯などを語っていただきました。現役生はそれぞれの講師の話真剣な面持ちで聞いていました。

講演後、お三方に感想を聞きました。「10分程度の講演については負担ではなかった」との感想でしたが、「生徒にとっては面白みに欠けたかもしれない。」「生徒に固さを感じた。」「質問の時間があつた方がよかったかもしれない。」と一様に生徒の反応を気にしておられました。一方で「(生徒達が)思いのほか真剣に聞いてくれた。」と好印象をお持ちでした。

また、「東住吉高校の生徒は昔か

ら雰囲気が変わっていない」との声も出ました。「難しいかもしれないが、一番現場で活動していて、年齢的に近い40歳代や30歳代の卒業生の話を聞く機会があればよいと思う」との提案もありました。

緑友会では、引き続き職業講座の講師を募集しています。現役生へあなたの仕事をご紹介ください。お申し込みは緑友会事務局にお願いします。緑友会では、この他にも生徒会への支援や全国大会出場クラブへの奨励金贈呈など色々な形で現役生の支援を行っています。



会場の様子



(講師) 松田 浩延氏



(講師) 間嶋 淳氏



(講師) 静 恵一氏



校内(御堂筋) 散策



緑友会事務所にて

## ■ 今年もホームカミングデーに多くの同窓生が参集しました

2022(令和4)年11月12日(土)に東住吉高校ではチャリティ100キロリレーマラソンが開催されました。

緑友会ではこの日をホームカミングデーと設定し、マラソンの参加者を応援するエイドステーションを運営しています。



スタートの瞬間

今年も、朝から10名を超える同窓生が集合して、参

加者に配るお茶、焼きそば、おにぎり、お菓子の詰め合わせ袋を作成しました。

正午にスタートした現役生はゴールするとエイドステーションに向かい、あつという間に配り終え、2時すぎには売り切れ後免となる好評ぶりでした。参加した同窓生は、現役生とのふれあいを通じて若さや元気をもらいながら、緑友会のアピールをしていました。



詰め合わせ



エイドステーションに駆けつける在校生



動線も考え、入念な準備



お手伝いされた卒業生

## 特別会費・寄付等のお願い

同窓生の親睦推進や現役生の学校生活充実のため、緑友会入会時に会費をいただいておりますが、別途特別会費・寄付を受け付けております。より安定的かつ積極的な支援の裏付けとなる資産の蓄積にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いいたします。また本年度より、母校の創立 70 周年記念事業にむけた取り組みを開始します。多くの方のご支援をお願いいたします。詳しくは、7 ページをご覧ください。

今回、会報の宛名台紙にある振込用紙でコンビニや郵便局からの特別会費(2000円)相当額のお振り込みが簡単にできるようになりました(ただし、コンビニでは8月末日まで。額の変更はできません)。ぜひ活用ください。

また、2000 円を超える額をご支援いただける場合には、同封の振込用紙(赤色)に、住所・氏名・学科期生または年齢、卒業生以外の方は肩書きをご記入の上、ゆうちょ銀行からお振り込みください。手数料はかかりません。このほか、7 ページ③同封の用紙以外の項にある方法でご送金いただいても構いません。

なお、緑友会報にお名前の掲載を希望されない方は、緑友会ホームページの「マイページ」で「会費・寄付のご芳名掲載」を「希望しない」に設定していただくか、緑友会事務局まで電話、メール等でお知らせくださいますようお願いいたします。

収入		支出	
1 年費会費 (0.5期生) 312名	1,980,999	1 庶務費	203,000
2 特別会費	1,007,587	2 電報費	34,000
3 組合寄付	0	3 インターネット接続費	20,078
4 料子	20	4 ホームページ維持費	0
		5 人件費	273,000
		6 光熱費	4,000
		7 会議費	13,400
		8 会報作成費	116,900
		9 会報発送費	808,704
		10 組合雑費	0
		11 同窓生交遊費	18,000
		12 同窓生交遊費	445,000
		13 卒業証書ファイル費	100,000
今期収入金額合計	2,988,606	今期支出金額合計	2,809,989
前年度繰越金	8,781,883	前年度繰越金	8,549,529
収入総金額	11,560,489	支出総金額	11,359,488

※収支目録は Fax 随時付録。ネットパソコン3台、プリンター、プリンター4台、冷暖房、電子レンジ、シェラダー、掃除機、卒業アルバム(白黒→4.5期)

令和4年3月11日 会長 坂田 繁敬  
 会計 岩川 憲司  
 監査 前岡 桂子

会計監査の結果、適正であることを認めます。

令和4年3月11日 会計監査 各井 利則  
 監査 山口 文子

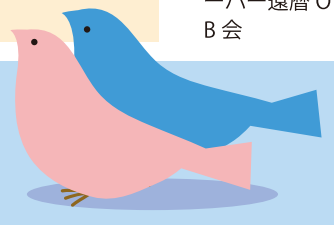
## 特別会費・ご寄付御礼 2022 (令和4) 年 4 月～2023 (令和5) 年 3 月

- |   |   |  |   |  |   |  |  |   |
|---|---|--|---|--|---|--|--|---|
| 現教職員<br>萩原 美由紀<br>旧教職員<br>故 栗屋 善博<br>橋本 啓一<br>後藤 保二<br>1 期生<br>故 尾曾 千代子<br>吉田 正博<br>2 期生<br>故 田中 洋治<br>野阪 章子<br>吉備 敬三<br>塩谷 俊雄<br>左納 悦子<br>3 期生<br>酒井 幸子<br>小木曾 邦子<br>市地 道樹<br>島 勝志<br>柴 弘一<br>西埜 慶子<br>辰巳 莞爾<br>4 期生<br>坪田 恭代<br>岩崎 肇<br>石井 大三<br>武田 光之<br>北川 吉平 | 山田 雄三<br>5 期生<br>岩崎 澄子<br>前岡 桂子<br>喜多 芳子<br>米川 佳子<br>美濃部 光彦<br>久保出 博信<br>米代 実<br>中西 信之<br>6 期生<br>玉里 宏子<br>谷口 嘉子<br>太田 弘子<br>森口 義貴<br>湯川 晃平<br>藤原 克志<br>杉本 喜一<br>堀内 満<br>7 期生<br>伊藤 静子<br>森川 道子<br>武廣 多津子<br>浮田 啓子<br>中山 堯之<br>8 期生<br>岡島 和彦<br>高橋 貢<br>松本 健治 | 荒木 義雄<br>井上 保治<br>橋本谷 弘司<br>9 期生<br>小西 正嗣<br>島山 哲<br>安淵 寛<br>植田 俊<br>馬場 玲子<br>矢野 嘉彦<br>大野 嘉一<br>堀 妙<br>10 期生<br>伊藤 伸一<br>寺田 周一<br>魚森 敬子<br>山内 伸威<br>國末 公英<br>中尾 卓二<br>岡本 幸志<br>堀本 栄一<br>森岡 正行<br>西田 容子<br>松尾 陽子<br>久保 恵昭<br>吉内 久雄<br>佳山 吉男<br>11 期生<br>城下 牧男 | 深田 佳成<br>今井 幹雄<br>岡 請蔵<br>小川 恒子<br>西村 貞男<br>橋本 真一<br>引田 恵<br>横田 伸敬<br>寺崎 信<br>米澤 正昭<br>12 期生<br>北野 公三<br>土居 文夫<br>荒川 富佐子<br>坂田 繁数<br>小出 富晴<br>永原 廉士<br>山本 佳頭<br>田村 芳晴<br>宮武 利正<br>武者 節子<br>北野 江里<br>山本 節子<br>大給 孝明<br>山崎 洋<br>林 繁二<br>高橋 晴美<br>13 期生<br>泉 竝 善一郎 | 北野 博昭<br>木和田 雅子<br>福山 隆之<br>三山 峻司<br>吉松 奈保子<br>広瀬 和枝<br>赤塚 東一<br>應治 政弘<br>笠原 信二<br>中西 博雅<br>波床 裕子<br>田中 義信<br>岩永 裕子<br>奥野 隆司<br>佐々木 豊<br>中野 茂<br>室田 芳万<br>西川 加津枝<br>兵庫 将夫<br>広瀬 芳和<br>14 期生<br>奥野 秀郎<br>武林 茂樹<br>葛城 義久<br>鈴木 健氏<br>林 成典<br>西口 昌宏<br>讚岐田 哲<br>泉本 憲人 | 吉川 亨<br>15 期生<br>川崎 敬司<br>上根 哲朗<br>村上 幸一<br>丸矢 泰郎<br>山内 美紀<br>佐藤 由美子<br>梶原 千恵子<br>佐藤 千恵子<br>古賀 彰<br>三代 博司<br>鶴田 昌宏<br>尾張 巳喜雄<br>和田 正明<br>16 期生<br>井上 直美<br>田之室 拓郎<br>佐橋 武<br>佐々木 広子<br>上田 純司<br>二藤 徹<br>島 睦実<br>17 期生<br>渡辺 義信<br>北野 順二<br>18 期生<br>新井 基文<br>内本 由美子 | 松尾 真理子<br>山口 文子<br>高橋 聖一<br>中尾 隆昭<br>金 敬三<br>19 期生<br>吉田 幸三<br>前島 隆雄<br>清生 明宏<br>20 期生<br>平林 伸一<br>高橋 邦尚<br>丹野 博<br>21 期生<br>西田 美德<br>松下 嘉光<br>22 期生<br>服部 めぐみ<br>山根 章子<br>柳下 文彦<br>柴 克明<br>高橋 充子<br>吉川 浄<br>23 期生<br>近松 龍也<br>有井 隆<br>安井 洋之<br>24 期生<br>松森 圭子 | 木本 雅文<br>25 期生<br>挾間 禎晴<br>佐藤 勝美<br>田中 真弓<br>藪 津安子<br>渡真利 由香<br>佐藤 達也<br>西田 正<br>26 期生<br>中家 明実<br>鯉谷 真二<br>27 期生<br>岩村 直子<br>岡本 好洋<br>小野 元久<br>28 期生<br>久下 英孝<br>池田 知恵子<br>金澤 健博<br>30 期生<br>石橋 安恵<br>米良 加寿美<br>31 期生<br>中岡 淳也<br>松田 浩延<br>32 期生<br>谷元 修<br>中村 一郎 | 33 期生<br>友岡 夕佳<br>永井 俊二<br>野村 太加子<br>堅岡 政斗志<br>34 期生<br>中村 佳史<br>松村 和弥<br>杉本 一弥<br>36 期生<br>北野 量平<br>40 期生<br>西田 弥須子<br>41 期生<br>青山 哲也<br>44 期生<br>静 恵一<br>48 期生<br>山城 一真<br>54 期生<br>新内ひとみ<br>55 期生<br>上杉 真央<br>名倉 賢吾<br>58 期生<br>森本 有美<br>61 期生<br>和田 悦宜<br>65 期生<br>杉本 昂太<br>その他<br>サッカー部<br>オーバー還暦 O<br>B 会 |
|---|---|--|---|--|---|--|--|---|

みなさま方には温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。特別会費・ご寄付でいただいた合計金額は 1,223,748 円(総数 245 名)でした。なお、記載させていただいた方以外にも匿名にてご寄付いただいております。(敬称略)

### 会費・寄付金等の主な用途

いただいた会費及び寄付は、会の運営費(総会費用や通信、会報等広報)に使用されるほか同窓会開催支援を行っています。また、現役生に対しても部活動などへの支援、卒業証書ファイルの提供、国際交流など学校生活の充実・進展を他団体とともにしています。



## 創立 70 周年に向けての事業が動き出しました。

大阪府立東住吉高等学校は2024(令和6)年に創立70周年を迎えます。

緑友会ではこれまでも、色々な形で周年事業を支援してきました。今回も既に事業について検討が始まっています。

現時点では、2024(令和6)年秋に創立70周年記念式典開催及び記念事業実施を予定していません(7ページの関連記事をご覧ください)。

70周年事業についての情報は今後逐次緑友会ホームページで公開していく予定です。ぜひ、ご期待ください。

## 同窓会のお知らせ

### 普通科 14 期生同窓会

日時：2023 年秋

場所：天王寺

代表幹事：武林 茂樹

(詳細は7月ごろ発表の予定)

同窓会を予定されている期の幹事は、ぜひ緑友会までお知らせください。

## 同窓会委員

66期生(芸文28期生)

(クラス幹事と学年幹事\*)

- 1組 山下 健吾  
山本 れん
- 2組 井上 義晴  
池畑 美凧
- 3組 北島 ころろ\*  
山本 瑛稀
- 4組 森本 蓮覇  
大久保 早希
- 5組 中野 颯大\*  
佐野 怜南
- 6組 近藤 玖真  
二階堂 芭南
- 7組 東海林 秋音  
畑野 誠人
- 8組 泉 波輝  
中川 美優

## 連絡がつかない同窓生<普通科 23 期生>

緑友会では、卒業後連絡のつかない方々の近況報告を求めています。多くは転居等により居所不明になった方々です。多くの同窓生に緑友会報をお届けするため、所在をご存知の方からこれらの方々に緑友会へ連絡を働きかけていただきますようお願いいたします(敬称略)。

Tel/Fax 06-6706-3133 毎週水曜 10-15 時 Mail: info\_ryokuyukai@yahoo.co.jp

- |           |            |           |           |           |
|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|
| ◆1組       | 高橋 直樹      | 野村 了      | 川口 直子     | 水谷 加津子    |
| 青木 秀一     | 坪田 聡司      | 浜田 昭司     | 高木(河野)公美  | ◆10組      |
| 伊庭 八郎     | 鶴田 久喜      | 藤原 茂芳     | 笹尾 恵      | 稲本 勝洋     |
| 宇野 重雄     | 新居 洋司      | 宮本 直      | 原(関矢)光代   | 太田 敏      |
| 大北 隆行     | 西方 義人      | 八野 章      | 佐々木(高山)浩美 | 大森 誠      |
| 木村 泰司     | 西村 誠       | 山崎(近藤)有津子 | 山中(田中)孝子  | 奥野 信次郎    |
| 澤井 勝      | 榊田 隆史      | 的場(田中)弘美  | 中村 初美     | 尾崎 文昭     |
| 善野 嘉章     | 村上 紀夫      | 玉井 和子     | 埜田 真由美    | 梶田 和豊     |
| 中條 太造     | 柳原 康彦      | 川村(筒井)美也子 | 松本 真理子    | 川角 和弘     |
| 中西 匠      | 山口 英樹      | 寺田 睦子     | 藤田(森忠)裕子  | 河津 信也     |
| 牧 修一郎     | 山本 俊二      | 仲村 妙子     | ◆8組       | 島川 裕司     |
| 三橋 聡      | 新居(大里)真奈美  | 井戸(西尾)公美  | 江田 昌彦(雅彦) | 角田 雅彦     |
| 安村 栄一     | 高橋(大西)きわ子  | 前田 千佳     | 田中 俊也     | 田中 繁      |
| 佐々(浦谷)早苗  | 布引(木本)ゆかり  | 小林(又井)いつみ | 松田 安広     | 椿原 栄弘     |
| 森崎(織田)朱美子 | 下貞(田盛)睦美   | 三上 美由貴    | 三宅 和郎     | 中村 靖夫     |
| 山崎(菊蔦)雅子  | 西口(寺脇)和子   | 和多田(三井)令子 | 山内 恒雄     | 藤井 雅宏     |
| 松野(岸田)薫   | 末松(長坂)圭子   | 村上 由紀子    | 弓削 利之     | 藤田 明      |
| 榎本(小村)薫   | 七条(永易)ゆかり  | 高瀬(村田)由美  | 西川(池田)克子  | 本谷 直人     |
| 仲井(佐藤)佳世子 | 沼田(西田)知加   | 明石(森下)光子  | 岡本 明子     | 土屋(庄司)明香  |
| 庄田 保子     | 辰己(房)恵美子   | 山本 伊津子    | 藤原(垣本)祐子  | 中西 美由紀    |
| 島川(谷口)順子  | 安田 泰代      | ◆6組       | 前田(梶本)祐子  | 磯崎(藤井)美砂子 |
| 梶田(長尾)秀子  | 中井(和田)朗代   | 大橋 尚哉     | 久保 智子     | 安田(吉岡)佐知子 |
| 東 陽子      | ◆4組        | 興松 吉信     | 熊田 真弓     | ◆11組      |
| 篠田(三尾川)玲子 | 生駒 雅       | 陰山 昇      | 竹部 好英     | 石川 武史     |
| 寺坂(邨田)悦子  | 内海 章       | 梶本 和孝     | 赫 千恵美     | 伊藤 康彦     |
| 村上(山田)誠子  | 亀田 達朗      | 北原 文雄     | 坪田(中尾)真理子 | 上山 英昭     |
| 森上(山本)恵   | 熊本 剛       | 速水 正俊     | 溝上(中西)小百合 | 梅本 和彦     |
| 白木(吉田)美紀  | 小林 雅之      | 藤原 義裕     | 小山(福井)玲子  | 大谷 英徳     |
| ◆2組       | 金銅 宏之      | 的場 健二     | 藤田 真弓     | 大野 広幸     |
| 東 確       | 真銅 孝史      | 山内 和史     | 飯沼(藤野)由美  | 垣内 寿陸     |
| 川田 亮二     | 中川 隆央      | 吉田 光徳     | 山田(松下)佳代子 | 北川 昌幸     |
| 戸田 浩司     | 深松 保次      | 赤松(荒川)京子  | 宮澤(山下)育子  | 桑原 仁      |
| 山本 繁生     | 三木 信治      | 村時(猪飼)弘子  | 酒井(吉江)淳子  | 酒井 信郎     |
| 吉見 明      | 綿谷 輝昭      | 脇本(池川)里美  | 片岡(米田)豊   | 坂本 謙      |
| 龍神 悦二     | 草野(五十嵐)明美  | 辻(今西)利子   | ◆9組       | 菅原 玲一郎    |
| 岡本 順子     | 市橋 美紀      | 上野(上野)智子  | 尼谷 正俊     | 住広 俊夫     |
| 國司(小原)久美子 | 池田(浦谷)香苗   | 板倉(植松)ひとみ | 市川 恒彦     | 野入 晃      |
| 新井(鬼追)ふく江 | 加藤(大隅)祐子   | 河井(中村)紀代  | 榎並 弘己     | 野村 博人     |
| 保田(木下)佳津子 | 稲森(斉藤)弘子   | 長尾(平田)洋子  | 桐本 恵三     | 浜田 修弘     |
| 大塩(黒川)温苗  | 藤田(澤田)由美子  | 河野(松村)圭子  | 古高 研一     | 浜松 光次     |
| 佐古(吉田)友   | 杉山 圭子      | 山内(宮本)洋子  | 鈴木 俊英     | 原岡 卓司     |
| 井上(篠原)順子  | 佐々江(滝山)美樹  | 正木(横山)由子  | 関谷 勝利     | 広瀬 美弘     |
| 吉田(清水)菊枝  | 石岡(田保橋)美佐子 | 脇田 孝子     | 高石 和樹     | 藤井 啓之     |
| 宗倉 梯子     | 中川 和子      | ◆7組       | 武友 和彦     | 藤本 英雄     |
| 山本(田中)千雅子 | 岩井(仲野)浩永   | 宇都宮 悟     | 谷本 純治     | 古井 一也     |
| 辻(唐仁原)絹代  | 有澤(樋口)孝子   | 江見 斉      | 土田 裕司     | 村井 信夫     |
| 長友 真由美    | 小綿(松本)浩江   | 奥村 功      | 中井 正則     | 森 一夫      |
| 名田 悦子     | 吉本 尚子      | 工藤 祐一     | 長尾 良方     | 矢野 勝章     |
| 西川 弓      | ◆5組        | 沢田 哲哉     | 浜田 貴士     | 山口 博史     |
| 二井 孝子     | 岡本 智       | 村上 良一     | 原 孝道      | 湯澤 吉司     |
| 山崎 雅美     | 奥 雅人       | 山本 克典     | 藤岡 秀雄     | 和田 晃      |
| ◆3組       | 高橋 祥夫      | 横山 昌典     | 山崎 寛      |           |
| 梶間 伸二     | 津田 康彰      | 石田(井出)紀久代 | 増田(東)ゆみこ  | *()内は旧姓名  |
| 木村 寿之     | 手島 左千夫     | 伊藤(大野)裕美  | 阿部(岡本)名保子 |           |
| 高田 浩一     | 中野 文雄      | 加藤 裕子     | 土橋(布金)和紀  |           |

## 緑友会は、いろいろなツールで情報発信をしています。

### まずは一度アクセスを。

#### ■ ホームページは大幅リニューアル

緑友会では、本紙緑友会報の外にインターネットツールを通じて、様々な手段で皆様にアプローチをしています。

まず、緑友会ホームページは、大幅なリニューアルをしました。より迅速に会の活動をお伝えできるようにし、会長だよりも新設。見るたびに新たな情報が得られるよう工夫しています。過去の記念誌や緑友会報のアーカイブも用意しました。

また、新たに活躍されている方々のサイトへのリンクを強化し、SNS を含めた交流の機会を提供できるよう検索ボタン（右図ホームページの水色のボタン）を付加しました。これにより多くの方々とつながりを深める場を提供します。


緑友会ホームページはスマートホンでもご覧いただけます（ただし、画像データなどはそれなりの容量を消費しますので、料金プラン次第では、超過料金がかかったり、制限がかかったりする場合がありますのであらかじめご注意ください）。



ホームページ

#### ■ スマートホン向け SNS を充実

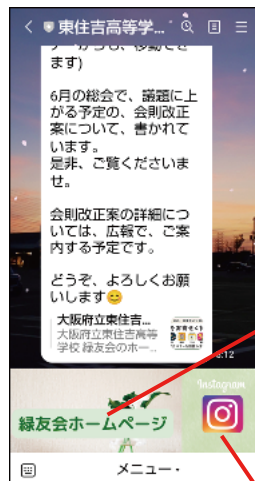
東住吉高等学校緑友会事務局で LINE 公式アカウントを設定しました。

LINE アプリのホーム画面から友だち追加のマーク  を選択して、友だち追加画面を呼び出し、QR コードを選択するとコードリーダーが起動します。

右の QR コードを読み取ると、登録完了です。LINE からInstagramやホームページへのリンクも可能です。

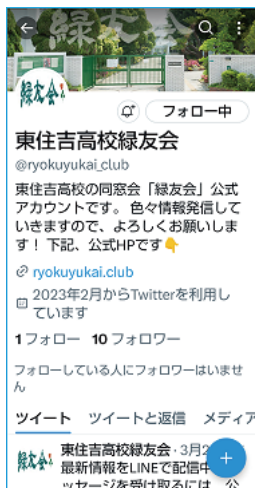
ツイッターやフェイスブックもこれまで以上に発信回数を増加させています。

よりリンクしやすいよう URL の QR コードをそれぞれの画面の下に置いています。ご活用ください。



#### ■ PC ベースでリンク可能

ホームページから PC ベースでリンクすることも可能です。（ただし、LINE はスマートホン上の LINE に同期する形でしかリンクできません。）



-  <https://www.instagram.com/ryokuyukai/>
-  <https://www.facebook.com/ryokuyukai27/>
-  [https://twitter.com/ryokuyukai\\_club](https://twitter.com/ryokuyukai_club)
-  <https://lin.ee/iVoSxUf>



# 創立 70 周年 “(仮称) 緑友ホールプロジェクト” にご支援を！

緑友会では、緑友会館 1 階にある学校食堂の改修を計画しています。食事にとどまらず、談話や自習、寄席やライブ演奏、さらには学校行事や 20 歳の集い、緑友会総会といったイベントにも使えるようにできないかという構想です。名付けて「(仮称) 緑友ホールプロジェクト」。



多目的スペース化した食堂のイメージ ホールとして多目的に

活用できれば発表会やライブシアターといった用途も可能。夢の広がる構想です。

事業費は、空調設備、内装、イスやテーブルでざっくり 2000 万円。通路のある前庭まで一新するとさらに必要になります。

プロジェクトの活動、検討の概要は逐次情報公開していきます。

学校側の希望を受け、2024 年の創立 70 周年記念事業として学校への寄贈を目指します。

どこまで実現できるかはみなさまのご支援次第。卒業生 2 万 8000 人の力を、どうぞお貸し下さい。ご寄付や会費納入（年 2000 円、任意）を、よろしくお祈いします。

緑友会館は 61 年前の 1962 年度に PTA が寄贈。食堂はいまだに空調設備がなく、蛍光灯は古くて薄暗く、昼食時以外は施錠され……と、十分活用できる状態ではありません。200 平方メートル以上ある広々空間で耐震補強まで施されているのに、これではもったいない。少子化で高校の統廃合が続く中、母校の末永い発展のためにも環境面の魅力アップが必要です。

その空間をミニ



現在の食堂

## コンペ (設計競技) について

発注先はコンペで決めます。参加ご希望の方は 8 月末までに緑友会事務局へメール (info\_ryokuyukai@yahoo.co.jp) でお届けください。件名を「コンペ応募」とし、代表者の氏名、住所、電話番号をお記し願います。要綱が決まり次第ご連絡します。

## 6 月お届けの会報に、振込用紙を同封します

(仮称) 緑友ホールプロジェクトならびに緑友会運営のため、ご寄付や会費納入（年 2000 円、任意）をお願いします。方法は次の通りです。

### ① コンビニ振込 (2000 円限定、取扱期限 8 月末日)

・会報の宛名台紙に印刷されている「金額 2000 円」の振込用紙に何も記入せずコンビニへ持参されるとお振込いただけます。手数料はかかりません。

### ② 郵便振込

- ・2000 円を超える場合は、会報に同封の振込用紙（金額欄白紙）に所定事項を記入し、郵便局でお振り込みください。手数料はかかりません。
- ・①の 2000 円の振込用紙は、郵便局でも手数料なしで使えます。

### ③ 同封の用紙以外

- ・金融機関からのご送金は、右の口座へお願いします。振込人には学科と期数、卒業生以外の方は「元教諭」などの肩書きを添えてください。
- ・郵便の場合は、緑友会事務局（会報最終面参照）へお寄せください。ご住所、お名前、電話番号をお書き添え願います。
- ・一般の郵便振込用紙をご利用の場合は、口座記号 00920-8、番号 94091、加入者名「大阪府立東住吉高等学校 緑友会」でお手続きください。
- ・恐れ入りますが、手数料、郵送料のご負担をお願いします。



銀行名	ゆうちょ銀行
店名	〇九九 店
口座の種目	当座
口座の種目	0094091
口座名義	大阪府立東住吉高等学校緑友会

# 同窓会システムを導入 個人データの確認をお願いします。

緑友会では名簿管理の適正化を推進するため、「同窓会システム」を導入する準備を進めています。

このシステムは、個人データの確認管理を本人に委ね、情報公開の範囲を細かく設定するとともに、連絡先等の情報確認・さらにオンライン臨時総会が実現できるようになります。

緑友会員は今や2万8000人。事務局の人力によるデータ管理では限界があります。破損や紛失の恐れもめぐい

切れません。卒業後の所在不明の方も増えています。データの「正確さ」と「判明率」を高めるため、ご協力をお願いします。

特にお願いしたいのは、個人情報の確認・更新とメールアドレスの追記です。

この会報の宛名台紙に印刷したログイン ID と初期パスワードを用い、緑友会ホームページから各会員専用の「マイページ」に入ってメンテナンスをしてください。

## マイページの設定手順

- ① 緑友会のホームページにログイン

検索 → 大阪府立東住吉高等学校緑友会  
<https://ryokuyukai.club>



スマホのカメラで読み込み

- ② **マイページ** をクリック

- ③ 会報の宛名面台紙に印刷されている ID と初期パスワードを入力しログイン

- ④ トップ画面から「登録情報の更新」をクリック



- ⑤ 氏名、住所などを確認・更新

※メールアドレスをぜひ入力してください

- ⑥ 「公開」する範囲を設定

お知らせメール送受信	<input checked="" type="checkbox"/> Email <input type="checkbox"/> 手紙Email	お知らせメール設定	受け取る
自宅住所公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択	自宅TEL公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択
自宅FAX公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択	Email公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択
携帯電話公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択		

- ※ このシステムは、電子名簿の機能を持っています。
- ※ 他の会員が検索した際、「公開」データのみ表示されます。
- ※ コピーやダウンロードは不可。1回の閲覧件数も制限しています。
- ※ 情報は、セキュリティ対策を何重も施したデータセンターで管理されています。

- ⑦ 最後に「確認画面へ」→「更新する」をクリックして完了です。

### 会員詳細情報

ご登録メールアドレスの情報は非公開となります。

登録情報

学籍: 高専1期  
 学科・クラス: 資源科1

住所: 緑友会  
 住所: 大阪府東住吉区  
 卒業年度: 昭和34年

ご自宅

ご自宅住所	非公開	非公開
自宅TEL	非公開	自宅FAX
携帯電話	非公開	Email

会員詳細情報で、どのように表示されるかも確認できます。



基本情報

性別	性別	氏名	支店
性別カナ	性別カナ	氏名カナ	支店
卒業年度	卒業年度	卒業種別	
卒業年度カナ	卒業年度カナ	卒業種別カナ	

ご自宅

自宅郵便番号	自宅郵便番号
自宅郵便番号	自宅郵便番号
自宅郵便番号	自宅郵便番号
自宅郵便番号	自宅郵便番号
自宅TEL	自宅FAX

お知らせメール送受信	<input checked="" type="checkbox"/> Email <input type="checkbox"/> 手紙Email	お知らせメール設定	受け取る
自宅住所公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択	自宅TEL公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択
自宅FAX公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択	Email公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択
携帯電話公開設定	<input type="checkbox"/> 公開範囲未選択		



### マイページ の機能

#### ● イベント情報・出欠回答状況

- ・同窓会などのイベント案内を掲載。参加・不参加の回答登録ができます。
- ・「表明」をONにすると、回答者一覧に名前などを表示できます。また、一言コメントも添えられます。



#### ● 近況報告の受発信

- ・マイページや SNS でご自身のコメントを発信できます。



- ・会員が「近況報告一覧」で条件検索すると、内容が表示されます。



アイコン	名前(フリガナ)	所属名(団体名)	SNS
	高村 弘樹	大阪大学(工学部)	
	前田 隆志 (東京大学(工学部))	山梨大学(工学部)	<a href="#">Follow on Twitter</a> <a href="#">Facebook</a>



#### ● 所在不明者に関する情報提供

- ・会報の届かない所在不明者が毎年数百人増えています。その多くは転居未届けによる宛先不明です。
- ・「不明者一覧」のページで期数など条件を入れて検索すると一覧表が出ます。
- ・お心当たりのある方は、表の右端にある「情報提供」をクリックして情報提供フォームに移り、ご存知の内容をご記入のうえ送信ください。
- ・いただいた情報をもとに、緑友会事務局が、ご本人にデータ登録をお願いしていきます。



#### 議事項目回答フォーム

2022年06月31日に回答されました。(受付期間中は変更可能です。)

受付期間中です。

議案No.01-1	第1号議案 令和4年度事業報告および決算報告並びに監査報告 ※ 賛成 □ 反対
議案No.01-2	第1号議案について反対の方はその理由を記載ください
議案No.02-1	第2号議案 令和4年度 事業計画案及び予算案 ※ 賛成 □ 反対
議案No.02-2	第2号議案について反対の方はその理由を記載ください

送信する

#### ● WEB 総会

- ・コロナ禍で総会を2度も中止したことから、緊急時にオンラインで総会を開けるようにしました。
- ・動画や議案をマイページに載せ、期間中に視聴や賛否投票をする仕組みです。
- ・運用方法は、次の総会後に定めます。

# 次の総会で「会則改正」をおはかりします 全文はホームページに

会則の制定からかなりの年月が経過しており、会員の増加や社会状況の変化により対応に苦慮する状況となっています。また、デジタル技術の進展やコロナ禍での経験などをふまえ、現会則を実態にあわせて見直す必要があると判断をいたしました。

昨年の総会以降、委員会を設け会則の検討をすすめており、役員会の承認を経て次の総会で会則の全面改正をおはかりします。要点は以下の通りです。

現行の会則と改正案の全文は、緑友会ホームページをご覧ください。

<https://ryokuyukai.club/2023/04/06/> 緑友会則改正案 /

## 改正の要点

### 【基本姿勢】

- ・運営の実態に即した会則としました。基本的な構成は変わりません。
- ・役員等の欠員にかかる規定など、明文化されていなかった部分を補足しました。

### 【事業】

- ・業務の電子化を、安全、円滑に進められるようにします。
- ・ホームページやSNSを広報活動に活用するようにします。
- ・これまでから行ってきた「在校生への支援」を明文化します。

### 【WEB 総会】

- ・実際に集まって総会を開けない事態に備え、「WEB 総会」の規定を加えます。

### 【会員】

- ・6種類あった「会員」を、「正会員」（卒業・修了生）、「特別会員」（元職員）、「賛助会員」に整理します。

### 【幹事】

- ・役員に入っていた「常任幹事」（各期の代表）、「幹事」（クラス代表）を独立させ、同期会などの企画や、緑友会との連携・調整などにあたるようにします。

### 【会費】

- ・これまでの「終身会費」「特別会費」を、わかりやすく「入会費」「応援会費」（年会費）に改めます。金額は変わりません。



画面は Facebook

## ホームページをリニューアル 会員との SNS リンクで情報交流



緑友会ホームページのリニューアルを進めています。会員同士のコミュニケーションを図れるのが特長です。

「情報をお寄せください」のバナーから、SNSリンクのお申し込みができます。ご活用ください。



# 北から南から

## 「私の近況」 森 宏之（普通科17期生：青森大学 総合経営学部 教授 Ph.D.）

1974(昭和49)年に東住吉高校を卒業後、私は同じクラスのK君と共に現役で早稲田大学に入学しました。翌年には同学年のMさんも入学してきましたので、当時の早稲田大には東住吉出身の17期生が3人いましたが、最近の東住吉の進学先は関西の大学ばかりだと聞いていますので、大変寂しいですね。私にとって、早稲田での大学生活は、人生で一番得るものが多かっただけに、ぜひ後輩の皆さんも東京の大学にも進学して欲しいと思います。

大学卒業後は金融関係の企業に就職し、東京・大阪・名古屋・広島の各地で勤務後、金融工学の研究の為に大学院へ進学して、国立や私立の3つの大学院で学んで研究者の道に進みました。現在は青森大学の総合経営学部の教授として、専門の金融や経済学を教えながら、企業や社会人向けの講演や官庁やNPO関係の仕事もしています。青森大学には東北出身の学生が多いですが、私の教え子には北海道や沖縄、大阪の高校出身者もいます。

身者もいます。

青森は豪雪地帯で、大阪で育った私は冬の雪に最初戸惑いましたが、三方を海に囲まれて山や湖等の自然も豊かで、世界遺産の縄文遺跡もあり、近くに温泉も多く、慣れると住みやすい所です。何かと慌ただしい大阪とは違って、今は自然環境の豊かな青森のスローライフにも慣れて楽しんでいます。

東住吉の3年間を振り返ると、勉強はあまりしなかったけれど、面白い仲間のいる学校でした。50年近く経った今でも、大阪に帰った時には高校の友人達と共に楽しい時間を過ごしています。



青森大学で日本財務管理学会の全国大会を主催した時のもの

## 「めざせ自給自足」 岡本 美奈（普通科34期生）

34期生の岡本美奈です。2008(平成20)年から2019(令和元年)まで阿倍野区でトルコ人の夫と共に地中海料理店を営んでいましたが、慌ただしく過ぎる都会で



お店でのスナップ

の日々にも疲れ、ずっと憧れだった南の島への移住を決意しました。

現在、沖永良部島で南の島生活を満喫中です。沖永良部島は鹿児島県なのですが、沖縄本島に程近く農業が盛んで、親切的な人々がたくさん暮らしている島です。



お店の前のガジュマルの樹

ご縁があり、大きなガジュマルが鎮座する店舗兼住宅をお借りして古民家レストランを営んでいます。

敷地内にある畑では、ハーブや野菜を無農薬栽培しているのですが、畑初心者なのでまだまだ思ったような収穫は難しいです。でも冬の間は、お店でも提供出来る程ハーブがよく育ってくれます。



夫とともに

庭にはアセロラ、バナナ、グアバ、パパイア、島みかんやアテモヤ等のフルーツの木が季節毎に花を咲かせ実を付けてくれるので、季節の巡りが楽しくて仕方がありません。

特に、朝目覚めた時に目に入る窓の外の緑に癒されて一日が始まるのが今一番の幸せかもしれません。

もし沖永良部島に来島される機会があれば、「うちゅま〜Kitchen」に遊びにいらして下さいね。

## 恩師より 「着任当初の思い出を中心に」 室井 勝弥 先生

【1959(昭和34)年～1974(昭和59)年 保健体育】



最近の室井先生

大学卒業後すぐ着任したのが東住吉高校、保健体育教諭として、創立5年目の学校。先輩先生方も私と年齢差の近い方々が多く活気ある教員構成であった。初代校長の堀江先生は、新しい気風の学校作りを目指されてきた。

ユニークな行事への取り組みを柱に、先生方もその方針に則り一致団結懸命に取り組んだ。まず既存高校の多くが行っていた観光地巡りの修学旅行と異なり自然豊かな信州霧ヶ峰高原を中心とした山小屋泊とテント泊の生活、生徒達はもちろんの事私たち教職員にも思い出が数多い。学校倉庫には必要用具が保管され夏休みに入ると発送作業、現地では高原にテントを張りグループ単位に宿泊、早起き組の有志生徒達と山上に登り見た御来光に感激したものだ。飯盒炊爨(はんごうすいざん)、湿原散策、珍しい食虫植物の観察、キャンプファイヤー、フォークダンス等々山小屋泊も体験し最終日は諏訪湖近くの温泉宿に一泊、山での疲れを癒して4泊5日の修学旅行を終える。都会に住む生徒達にとって自然の素晴らしさを味わわせたいとの教育方針であった。

赴任1年目の体育祭での思い出の一つは生徒の中に混じり走り高跳び。夢中になり過ぎ、教師としての役割分担を怠り、後に反省した事も。四団に分かれた応援合戦、櫓(やぐら)建設も生徒たちの情熱を駆り立てた。グラウンドには公認250mトラックがあり運動部の中では陸上部が特に優秀だった。毎年近畿大会・全国大会へと出場し、東京オリンピック出場選手も後に輩出した。

円盤投げ・棒高跳び等当時体育主任だった保田先生の影響も受け教師としてのレパートリーを増やした。体操競技専門の私にはその後2校赴任したが、それぞれの学校でも授業に取り入れ指導した。体育館が出来上がるまでの一年余り体操の授業、マット運動は校舎3階屋上で行った。また週1程度放課後集まってきた生徒達と屋上でのフォークダンスも楽しんだ。年齢差も少なかった私には想い出満載である。

現在八十路半ばを過ぎ5年前まで楽しんだテニスも、腰部の狭窄症で現在運動はしていない。地域の自治会役員、学童の下校時見守りボランティア、借り農地での野菜作りが日課となっている。15年間勤めて他校へ、やはり最初に勤めた学校での良き思い出は際限ない。東住吉高校の発展を願うばかりである。



### ヒガスミニュース

#### ■ 体育祭3年ぶり開催



2022(令和4)年5月21日(土)に体育祭が開催されました。2020(令和2)年からコロナ禍で中止を余儀なくされ(特に前年は延期の上で中止)、一般公開ではないものの3年ぶりの開催となりました。先輩たちからの伝承を引き継いだ現役生たちは見事に体育祭を謳歌していました。



#### ■ 一般公開は文化祭から

学校行事で2020(令和2)年以降、一般公開となったのは2022(令和4)年9月10日(土)の文化祭からとなりました。関係者だけでなく地域の方々にも参加しての催しは盛況をきわめました。



## 現役の先生より 「書道担当」 岡本 美佳 先生



書道の岡本先生

東住吉高校に赴任して早くも11年が経ちました。私は書道を担当しておりますが、生徒の皆さんが一生懸命授業に取り組んでいる姿に毎年力もらっています。また書道部も赴任した時の最初の生徒が、全国高等学校総合文化祭に選ばれて出品したことから、後輩達も全総文をめざすようになりました。書道教室で毎日黙々と練習する姿に、私の方が刺激を受けました。

また、芸能文化科 25 期生の担任もさせていただきました。パワフルで個性あふれる生徒達と過ごした3年間は、本当に刺激的で楽しいものでした。生徒達の発想力・突き詰める姿勢など、私の



大阪府高等学校書道展に授業作品と共に出品した作品

方が勉強になることばかりでした。現在は普通科の担任をさせていただいております。勉強、クラブ、行事に真剣に向き合う



書道パフォーマンス

生徒ばかりで、毎朝教室に行くのが楽しみです。生徒達は3年間ヒガスミで過ごすことで、勉強以外の様々な力をつけて卒業していくように感じています。私も卒業までしっかりとサポートしていきたいと思っています。

ヒガスミは教職員の皆さんが常に生徒のことを考えて、仕事をしておられます。毎日、先生方が生き生きと生徒達に接する姿を見て、私自身も初心に戻らねばと思います。このような積極的な生徒や先生方に囲まれて送る教員生活は本当に幸せです。この春で定年を迎えましたが、これからもヒガスミのために頑張りたいと思います。



### 共生推進教室

### 活動報告 共生推進コーディネーター 西田 直樹

共生推進教室は令和2年度から始まり、今年度で3学年がそろいました。生徒は全学年で7名となり、人数が多くなって今年度は新たな取り組みも加え、様々な取り組みに挑戦しました。共生推進教室の取り組みの一部をご紹介します。

<共生推進教室独自の取り組み>

- ・職場見学
- ・職場実習
- ・訓練校見学
- ・就労移行支援事業所見学・体験
- ・校内実習 など



手作り石けん文化祭出店時の様子

<新たな取り組み>

- ・校内実習で野菜や果物の販売実習
- ・文化祭に出店(手作り石けんの製造・販売) など

### 今年は共生1期生が卒業となりました。

2月には、1・2年生に対して、3年間の振り返りや、今後のアドバイスなどを話す機会を設けました。3年間の成長を感じられましたし、また後輩たちへの話は、自らの体験談を交え、後輩たちにとってとても良いアドバイスとなっていました。今後も、このように先輩・後輩の繋がりを大切にしていきたいと思っています。

### ※卒業生のみなさまへ

以前の緑友会報にも記しましたが、卒業生のみなさまが勤務されている企業等で、職場実習の受け入れや障がい者雇用の受け入れをされている企業がありましたら、学校へご一報いただくとありがたいです。よろしく願いいたします。

### 緑友会報 広告出稿のご案内

学び舎<ヒガスミ>を共にした28,000人を超える先輩、同輩、後輩へ向けて、おすすめ情報を掲載していただけます。

お問合せ・お申し込みはメールで緑友会事務局まで  
**info\_ryokuyukai@yahoo.co.jp**

電話の場合、毎週水曜 10:00~15:00 にお問い合わせいたします。

**06-6706-3133**

- ・スペース：90mm×45mm 枠
- ・文字、マークのみ(写真使用不可)
- ・1色刷り
- ・掲載料：5,000円(税込)
- ※広告原稿制作は無料

### 堅固政斗志の本 [33期]

けんごまさとし

\*\*\*\*\*  
**わくわく！小学生の考えるパズル とってもかんたん**

**わくわく！小学生の考えるパズル かんたん**

各 990円(税込) / 監修：村上綾一 出版：世界文化社

\*\*\*\*\*

**新版 算数が好きになるパズル ろじか〜る**

1,485円(税込) / 監修：秋山仁 / 著：算数パズル開発室(堅固ほか) 出版：世界文化社  
これまでの『ろじか〜る』シリーズもよろしく

芸文 TOPICS 次世代につながる発表会をめざして 芸能文化科学科長 久下 英孝

とうとう3年目に突入してしまったコロナ禍での2022年度。マスク生活も当たり前になり、普段の生活では大きく困らないように体も感覚も変化するという体験を経て、芸文28期生はコロナが当たり前の卒業発表会(卒公)を余儀なくされ、そんな中でも感謝と自覚と



誇りを忘れず取り組みました。しかし、すべてがうまくいったわけではなく、様々な悩みに直面し最善を尽くした形です。

コロナ前の卒公を知らない芸文28期が可能な限りコロナ前の卒公を後輩に継承するために演目や演出を工夫し成し遂げた卒公でした。

来る2023年度に関しては改善の兆しが報道されており、7月の発表会までには100%とはいかないまでも、観客動員や舞台上の表現、演出についても以前の形を話し、復活するだけでなくこの3年間で学んだ対策や表

現方法を取り入れた形で、生徒はもとより教員も芸文一丸となり、次の時代へつなげる発表会へとビルドアップしていきたいと考えています。

入場制限が解除になったとしてもライブ配信は継続して行い、より多くの方々に芸能文化科の存在を知っていただき、大阪にはなくてはならない専門学科として成長し続けていけるように頑張っていきたいと思ひます。

卒業生のみなさんのご理解ご協力、またご声援をどうぞよろしくお願ひいたします。



教職員の異動 (敬称略)

転入・新規採用

粉生 英明	教頭	教育センター(指導主事)より
森岡 亜沙美	国語	清水谷高校より
神原 将太	社会	新規採用
奥野 里奈	社会	桃谷高校より
古野 仁也	数学	新規採用
田宮 優大	理科	阪南高校より
浮邊 大希	理科	長吉高校より
康村 英幸	保体	堺工科高校より
青木 透流	英語	新規採用
坂井 美菊	家庭	新規採用
山岡 竜也	事務	新規採用
田中 唯斗	国語	南視覚支援学校より
川端 泰人	国語	
新階 祥子	国語	堺東高校より
津川 純	英語	長尾高校より
藤原 葉月	美術	

転出・退職

山口 勝久	教頭	八尾北高校へ
木村 光寿	国語	咲くやこの花高校へ
石 秀伸	社会	柴島高校へ
西田 直樹	社会	野崎高校へ
中尾 光博	理科	奈良県立高校へ
根来 綾子	理科	布施北高校へ
河野 仁	保体	東住吉総合高校へ
岩崎 千尋	美術	八尾北高校へ
渡部 柊介	事務	教育庁 教育振興室へ
伊庭 逸子	国語	退職
福原 美恵子	英語	退職



土質・地質・防災の  
総合建設コンサルタント

株式会社 **アーステック東洋**

〒601-1374 京都市伏見区醍醐西大路町44-32  
<https://www.earthtech-toyo.com>

[33期] 福塚健次郎

- ・相続
- ・贈与
- ・遺言
- ・不動産登記
- ・商業登記
- ・簡易裁判所訴訟代理
- ・裁判事務
- ・成年後見
- ・供託

せんり中央司法書士事務所

司法書士 **西俣 憲幸**  
[33期]

E-Mail: [nori.jdc@gmail.com](mailto:nori.jdc@gmail.com)  
TEL: 06-6872-3400

## 進路状況 Be the first penguin. ～失敗の数だけ、僕たちは成長できる～

進路指導部長 中尾 光博



今春卒業した普通科 66 期生・芸能文化科 28 期生の進路実績の報告をします。

今年は国公立大学において、大阪大学に 1 名が現役合格をしました。また数年の浪人生活ののち、国立大学医学部合格という快挙を成し遂げた卒業生もいます。他にも、大阪公立大学、和歌山大学などにも複数名が合格し、国公立大学全体では 22 名の合格者が出ました(うち現役 20 名)。

私立大学においては関関同立の合格者数合計 149 名、近畿大学・龍谷大学の合格者数合計 271 名となり、素晴らしい結果を出してくれました。これらの結果は在校生に自分たちもこれからチャレンジしようという

勇気を与えてくれることでしょう。今年の 3 年生は、例年に比べて難関大学への受験数が多いというのが特徴でした。彼らも結果を恐れずチャレンジした先輩に続いてくれることを期待しています。

入学直後から新型コロナウイルスによる長期の臨時休校の影響を受けた学年であり、3 年間マスク生活を強いられ、本来の青春を送りづらい状況でしたが、そんなことを物ともせず、立派な姿を見せてくれた生徒たちにこちらも勇気づけられました。

さて私事ですが、転勤することになりました。進路指導部長としては 2 年間という短い間でしたが、有難うございました。令和 5 年度は新体制の下、より一層生徒の第一希望の進路実現を目指してまいります。ご理解ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### 合格状況 2022(令和4)年度 66期生・芸文28期生・過年度生 ( )は過年度生、内数

国立大学	山口県立大学	1	佛教大学	4	大和大学	14
大阪大学	福知山公立大学	1	大阪経済大学	13	私立大学計	805
東京藝術大学	公立大計	7	大阪芸術大学	3	短期大学	8
大阪教育大学	私立大学		摂南大学	105	専門学校	27
奈良教育大学	関西大学	94	追手門学院大学	51	公務員	
和歌山大学	関西学院大学	24	桃山学院大学	27	大阪府警察	1
島根大学	同志社大学	20	大阪医科薬科大学	2	大阪市職員	1
香川大学	立命館大学	11	大阪工業大学	25	公務員計	2
徳島大学	京都産業大学	8	大阪大谷大学	3		
国立大計	近畿大学	215	四天王寺大学	14		
公立大学	甲南大学	5	神戸女学院大学	6		
大阪公立大学	龍谷大学	56	神戸女子大学	1		
奈良県立大学	関西外国語大学	23	甲南女子大学	1		
兵庫県立大学	同志社女子大学	22	大阪樟蔭女子大学	1		
	武庫川女子大学	13	京都外国語大学	4		
			畿央大学	40		

### ホームカミングデー 母校に戻って元気をもらおう

緑友会では母校に戻り現役生を支援する活動を通じて、自らの活力をもらう運動「ホームカミングデー」を設定しています。2023(令和5)年はチャリティ 100km リレーマラソンが行われる 11 月 11 日(土)です。

当日は例年同様エイドステーションを企画しており、出場選手を中心に食料と飲料を提供する予定です。ぜひ、現役生への支援にご理解・ご協力をお願いします。



令和4年度開催時のエイドステーションの様子

#### 同窓会ジャパン

学年同窓会のご相談  
お気軽にお問合せください

Tel: **06-7878-8604**  
E-mail: [murai@dousoukaijapan.com](mailto:murai@dousoukaijapan.com)



詳しくはスマホカメラで左の QR コードを読み込んでください  
〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-3-1 第2ターネンビル5階

代表 村井 昭一

#### 写真で作る自分史アルバム

マイ・フォト・ストーリー

### My Photo Story

これまで撮り貯めた写真を整理しながら作る人生の物語

詳しい内容、お問合せは [myphotos.jp](http://myphotos.jp) で検索

090-7482-7366 [10期] 寺田正秀



# 2023(令和5)年度 緑友会総会のお知らせ

日時 2023(令和5)年6月25日(日)  
13時40分(受付13時10分)  
会場 平野区画整理記念会館1階ホール  
〔本年度も芸文棟ではありませんので〕  
〔ご注意ください。〕

TEL 06-6702-0513

時間割 13時40分 ベーシスト西川サトシさん公演  
14時30分 総会

議題 2022(令和4)年度事業報告/決算報告  
2023(令和5)年度事業計画/予算  
会則変更  
同窓会システムの運用について



東住吉高校正門から前の道路を北上。阪神高速高架を越えると西側にあります。

新型コロナウイルス感染症対策は個人の判断で実施してください。また、参加者に感染させないという観点から、体調不良の方は無理をせず参加をお控えください。

## ……西川サトシさんのご紹介 (Profile) ……

西川 サトシ NISHIKAWA Satoshi  
(普通科25期生)

1964年大阪生まれ、奈良在住。大阪府立東住吉高校バスバンド部時代からジャズを始め、関西学院大学軽音楽部に所属し、その頃からプロ活動を始め。



数回のニューヨーク滞在中で本場のジャズに触れる。これまで数多くのセッション経験があり、ウィントンマルサリスやスティールドラムのオテロモリノー、中山正治、カルロス菅野など多数にわたる。

アルトサックスの故古谷充氏のネイバーフッドビッグバンド、ネオサックスバンド、サンダーバズに所属経験があり、現在トランペットの唐口一之カルテットやピアノの清水武志氏のEDFに参加。ラテン音楽に興味を持ち幾つかのラテンセッションにも参加している。

## NEW! ヒガミ応援イラストカードが出来ました。

母校の風景を水彩イラストで仕上げたハガキサイズの6枚組カードが完成。美術の矢野先生に教をいただいた10期生の寺田正秀さんが制作しました。売上の一部を生徒の支援に活用します。



皆様からのお申し込みをお待ちしております

1部500円(税込・送料別)  
お申し込みは緑友会事務局まで。

## 2023(令和5)年度主な行事

月	日	曜	行事・イベント (緑字は緑友会関連)
4	6	金	69期生(芸能文化科【以下、芸文】31期生)入学式
	7	金	始業式
5	20	土	体育祭
6	1	水	緑友会報41号(2023年度号)発行
	25	土	緑友会総会
7	22	土	夏休み(~8/20)緑友会事務局夏季休業(数週間) 芸能卒業公演公開リハーサル
	23	日	芸文卒業発表会
9	8	金	文化祭
9	9	土	文化祭(一般公開予定)
11	11	土	チャリティ100kmリレーマラソン(エイドステーション)
	21	日	芸文選択授業発表会
2	19	月	特別選抜入試(~2/20)・共生入試
2	29	水	67期生(芸文29期生)入会式 特別選抜合格発表
3	1	木	67期生(芸文29期生)卒業式(卒業証書ファイル寄贈)
3	8	金	一般選抜学力検査
3	14	水	後期終業式
3	18	月	一般選抜合格発表

## 編集部から

●緑友会は大幅な変化を迎えています。中心となる業務の電子化です。その変化をお伝えするため、今号は16頁建てとなりました。間にあうか心配で胃の痛くなる時期もありましたが、発行にこぎつけホッとしています。  
●緑友会報制作にご協力いただける方を募集しています。校正のみでご参加はもちろん、できることをご協力ください。特にイラストレーター等で原稿制作いただける方ご協力をお待ちしています。

緑友会報  
第41号

発行 大阪府立東住吉高等学校 緑友会  
発行人 川本 正人  
〒547-0033  
大阪市平野区平野西 2-3-77  
電話/FAX 06-6706-3133  
(毎週水曜日 10時~15時 事務局開設)

URL : <https://ryokuyukai.club/wp/>

mail : [info\\_ryokuyukai@yahoo.co.jp](mailto:info_ryokuyukai@yahoo.co.jp)

<https://www.facebook.com/ryokuyukai27>

<https://www.instagram.com/ryokuyukai/>

[https://twitter.com/ryokuyukai\\_club](https://twitter.com/ryokuyukai_club)

